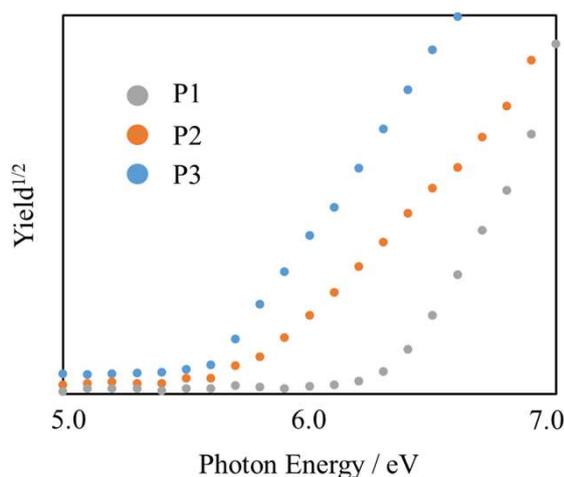


金属フリー縮合重合反応を用いた 共役ポリマー材料合成への応用



AC-3を用いて測定した各サンプル
HOMOエネルギーの結果[1]

【AC-3を用いた高分子材料 HOMOレベルの測定】

筑波大学 桑原先生の研究グループおよび物質材料研究機構 (NIMS) の安田先生の研究グループは、縮合重合反応を用いて合成された高分子材料のHOMOレベルをAC-3で測定した結果を、acromolecules誌に論文報告しました[1]。

高性能および長寿命の有機電子デバイス材料を開発するために、金属不純物を取り除かなければなりません。研究グループは、金属フリーの縮合重合反応を用いて、高性能および長寿命の高分子材料を合成することに成功しました。また、AC-3を用いて、生成物のHOMOレベルを測定し、材料のキャラクタリゼーションを行いました。

このように、AC-3は、高分子材料分野における新材料の開発に貢献しています。

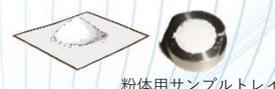
[1] Hiroki Murakami, Kyoya Kobayashi, Keita Suzuki, Takeshi Yasuda, Takaki Kanbara, and Junpei Kuwabara, *Macromolecules*, 2021, 54, 11281-11288

大気中光電子収量分光装置

Model : **AC-3**



ここがポイント！



- **仕事関数を大気中で測定可能**
→ 大気中で測定できるので面倒な前処理なしで粉体や液体などの測定にも最適です。
- **実用性の高い測定範囲**
→ 測定範囲は4.0-7.0eVと深く、多くの物質に対応可能です。

理研計器株式会社

【営業本部】

〒174-8744

東京都板橋区小豆沢2-7-6

TEL: 0570-001939

詳しい内容はお近くの営業所まで

<https://www.rikenkeiki.co.jp/>